

稲作だより

第 8 号

令和 7 年 7 月 2 日発行
やまがた温暖化対応
米づくり日本一運動
西村山農業技術普及課
TEL : 0237-86-8301

今後も高温が続く予報！出穂は早まる見込み！
生育診断を行い、遅れずに穂肥を実施しましょう！

管内の生育状況（6 月 30 日時点）

普及課の作柄診断圃（寒河江市高屋）では、草丈は長く、茎数は少なく、葉数・葉色は概ね平年並みとなっています。

品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (寒河江市高屋)	本年	57.5	660	9.8	42.7
	平年	51.0	694	9.8	43.7
	平年比	113 (長い)	95 (少ない)	±0 (並み)	-1.0 (並み)
つや姫 (寒河江市高屋)	本年	58.5	578	9.8	41.0
	平年	48.5	624	9.7	40.7
	平年比	121 (長い)	93 (少ない)	+0.1 (並み)	+0.3 (並み)
雪若丸 (寒河江市寒河江)	本年	47.3	696	10.1	45.7
	平年値	39.3	670	9.7	43.5
	平年比	120 (長い)	104 (やや多い)	+0.4 (やや多い)	+2.2 (濃い)

※移植日は「はえぬき」5/18、「つや姫」5/16、「雪若丸」5/22

- ・中干し、作溝を行っていない圃場は、直ちに行い、暑い夏に備えましょう。

本田管理のポイント

1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5～1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米タンパク質含有率が高まることを防ぐために、遅れずに追肥を行いましょう。

品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 7 月 1 日普及課調べ

地域・品種	移植日	出穂期 (予想) ※	出穂 30日前	出穂 25日前	出穂 20日前
あきたこまち※	5月20日	7月25日	—	—	7月5日 1.0～1.5kg
平坦	はえぬき	5月18日	7月31日	—	7月6日 1.0～1.5kg
	雪若丸	5月22日	8月4日	—	7月10日 1.0～1.5kg
	つや姫	5月16日	8月6日	7月7日 1.0～1.5kg	—

※あきたこまちのみ農業総合研究センター予想、その他品種は普及課予想。

普及課予想は「スマートつや姫」作業適期カレンダーによる予測値を使用。移植日+移植時の葉齢から出穂期及び穂肥適期を診断。

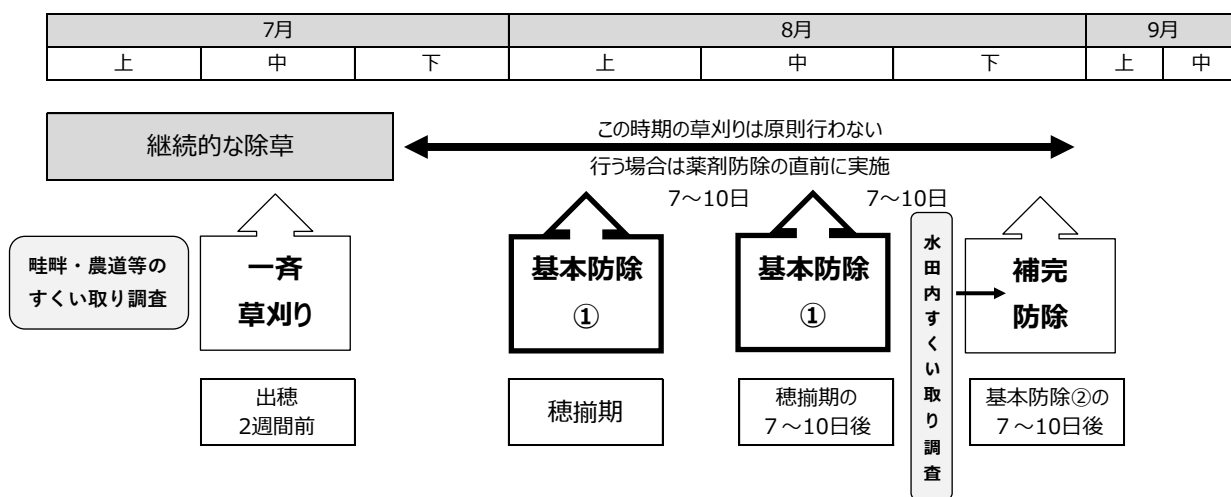
2 中干し後の水管理

- ・中干し終了後は、走り水で**飽水管理**(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水（2日湛水、2日落水）**に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・今年も水不足になることが懸念されるため、節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

3 斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生は平年より「多い」状況です（病害虫防除所）。
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう。
- ・地域ぐるみの一斉防除で、カメムシの被害防止を図りましょう！！

図1 斑点米カメムシ類の防除対策



4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう。
- ・育苗箱施用薬剤の持続効果は7月上旬頃までです。
7月中旬以降は早めに予防剤を散布しましょう。
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう！

止葉に発生した葉いもち病斑



LINE による情報提供を行って
います。登録はコチラから



「スマートつや姫」活用しよう！

適期作業カレンダーは、「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」「コシヒカリ」
「ひとめぼれ」「あきたこまち」の6品種に対応！

※ID、パスワード、使用方法是農業技術普及課までお問合せください



専用 HPへ
アクセス